

地域	静岡県 浜松市	認定日	平成21年3月19日	通巻番号	3-20-042
----	---------	-----	------------	------	----------

事業名	無農薬・無化学肥料米を特殊加工した99%玄米の生産 及び新たな玄米酒の開発
-----	--

連携体	中小企業者：川島米穀店(米穀類小売業)、関谷醸造(株)(清酒製造業)
	農林漁業者：(株)農健(米作農業)
	連携参加者：(有)浜名湖ファーム

サポート機関等	磐田信用金庫、静岡県商工会連合会、静岡県西部農林事務所、 静岡県中遠農林事務所、地域活性化支援事務局
---------	---

事業概要(連携の経緯、商品等の新規性・市場性・競争力)

◆連携の経緯

川島米穀店は、炊きやすく食べやすい玄米を商品化する中で、付加価値を高めるため、取引先の稲作農家の(株)農健と原料の栽培を無農薬・無化学肥料化することについて協力、連携を開始した。

川島米穀店は、当玄米の特殊加工が発酵にも有益であることに着目し、新商品を原料に玄米酒を開発するため親交のあった関谷醸造(株)に依頼し、賛同を得たので、連携を組むこととなった。



◆新商品又は新役務の内容とその市場性・競争力

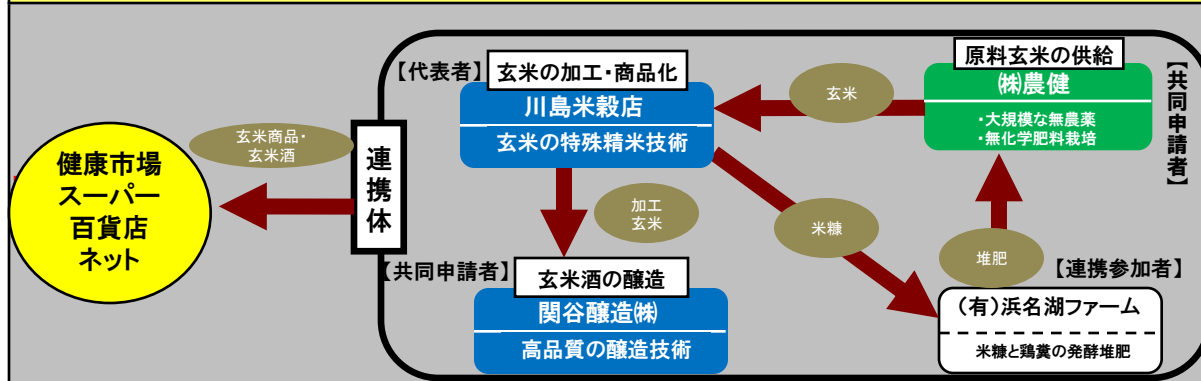
(株)農健は、川島米穀店の米ぬかと(有)浜名湖ファームのうずらの鶏糞で作った発酵堆肥を使用し無農薬・無化学肥料による米栽培を行い、安定した原料を供給する。

川島米穀店は、特殊精米技術により、市販の炊飯器で美味しく炊くことができる玄米商品を開発する。

関谷醸造(株)は、高品質な酒造りを主体にブランド化した醸造技術で、雑味のない玄米酒造りを実現。健康指向層や玄米や日本酒が苦手な層での市場開拓を行う。



連携体の構成と活用する経営資源



期待される地域経済への効果等
◆新商品売上高 2,100万円(平成24年度)
◆玄米商品「玄氣」のブランド確立
◆うるち米の用途拡大

代表企業等の連絡先
◆代表者(所在地):川島米穀店 (静岡県浜松市天竜区二俣町二俣446)
◆電話番号:053-925-2057
◆FAX番号:053-925-2085
◆E-mail:info@kome-kawashima.jp
◆ホームページ:http://www.genki-genmai.com